

ヨハネによる ふくいんしょ 福音書

しょう 3章 せつ 16節は きみ 君のために

かみ 神は ご そのひとり子を あ たまわったほどに、
この せ 世を あい 愛してくださった。それは
み子を しん 信じる もの 者がひとりも
ほろびないで、えいえん 永遠の いのち 命を
え 得るためである。

こう ご やくせいしょ (口語訳聖書、ヨハネによる ふくいんしょ 福音書 3:16)

かみ 「神は…この よ 世を あい 愛してくださった。」
かみさま 神様は、この せ 世界を つく 造った かた 方だよ。だから、
わたしたちの ひとり 一人一人を あい 愛しておられるんだ！
きみ 君も、この せ 世界の いち ぶ 一部かな？ そうだね。
じゃあ、きみ 君の なまえ 名前を い そこに 入れてごらん。





「・・・そのひとり^ご子を
たまわったほどに・・・」

「ひとり^ご子」とは、^{かみさま}神様が
お父^{とう}さんで、その たった
一人^{ひとり}の ^ご子だよ。それが だれか、
知っているかい？
・イエス^{さま}様の ことなんだ！

ちち ^{かみさま}
父である 神様

^ごひとり子である イエス^{さま}様



てんごく
なん 天国って、
何て きれいな
かしら!

きっと
き い 気に入ってもらえると
おも 思ってたよ!

「それは ^こみ子 ^{しん}を ^{もの}信じる 者がひとりも・・・」

^{きみ}君は、イエス様を ^{さま}信じるかい? そうなら、
「^{しん}信じる ^{もの}者」とは、^{きみ}君の ことだよ。

この ^{せい}聖句には、イエス様を ^{さま}信じる 者は

「^かほろびないで」と ^か書かれている。ほろびないとは、

^{かみ}神様や ^{てんごく}天国での ^{せい}生活から ^き切りはなされる

ことはないという ことだよ。つまり、

「^{えい}永遠の ^{いのち}命を ^え得る」んだ。

では、ここで もう一度、この 聖句に じっさいの 名前を 入れて、
読んでみよう。これは、神様から 君への メッセージだよ！

ヨハネによる
福音書 3章16節



せ かい つく
世界を 造って
くださった



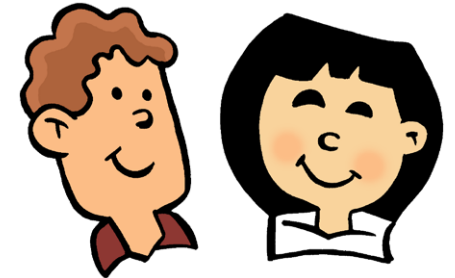
かみさま
神様は、



その ひとりご
ある イエス様を
たまわったほどに、



きみ な まえ
[君の 名前を
ここに 入れてね]
を 愛して
くださった。



だから、イエス様を 信じるなら、神様や 天国での 生活から
切りはなされる ことが なく、永遠の 命を 持つ。

かみさま あい し
神様の 愛を 知るって、すばらしいね！

かみさま きみ あい
神様は、君を 愛しているよ！